

令和3年度南風原町立南風原小学校学校経営ビジョン

～ 子ども一人一人が成長する楽しさを実感し、教職員にとってやりがいがあり、地域から信頼される学校 ～

国・県の施策
・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・沖縄県教育振興計画
・沖縄21世紀ビジョン基本計画
・学校教育における指導の努力点
・学力向上推進プロジェクト
・沖縄県キャリア教育推進プラン
・小学校教育課程編成要

本校の教育理念			
千里の道も一歩から			
本校の教育目標			
○ 思いやりのある子 (徳)			
○ 自ら学ぶ子 (知)			
○ 元気で、ねばり強い子 (体)			
本校で育成する児童の資質・能力	知識・技能	基本を大切にし確実に身に付ける力	凡事徹底
	思考力・判断力・表現力	場に応じて考え、判断して行動に移すことができる力	試行錯誤
	学びに向かう力・人間性	苦手なことにもめげずチャレンジする力	挑戦意欲

南風原町教育大綱の目標
「きらきらと輝く人が育つまち」
家庭教育、ふるさと教育、学校教育を通じて、自ら考え、決め、行動できる人づくり、そして人をつなげることでより大きな力を発揮できるよう、人とのつながりを育む環境づくりを家庭と学校、地域が一丸となって取

資質・能力の育成

何ができるようになるか ◇学校教育の基本◇
①自分の思いや考えが表現できる。
②自分の考えを伝えながら友達の考えを素直に聞き、取り入れ、よりよいものをつくり出す。
③学習したことや体験したことを日常生活に生かす。

元来の実態
○心優しい子が多い。
○男女仲良くだれとでもよく遊ぶ。
○素直で明るく、活発である。
○進んで積極的なあいさつ
●体力の向上。
●自己肯定感の低さ

何が身についたか ◇学習評価を通じた学習指導の改善◇
①いろいろな場面に出会った時、その場面を把握し、進んで解決しようとしている。
②考えや調べたこと、体験したこと等について、友達と話し合い、自分の考えを再構成している。
③目標に向かって、ICTを含めた様々な方法や行動を通して意欲的に表現している。

目指す児童像			
	生きて働く「知識・技能」の確かな習得	未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成	学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力や人間性」の涵養
徳	○基本的な生活習慣が身についている	○目他のよさを認め、自己肯定感が持てる	○思いやりがあり、相手の立場になって考え、創造する力を持てる
知	○読み書き計算が定着している	○常にめあてをもって考え根拠をもとに論理的に説明できる	○自分から進んで授業で学んだことを生活場面で生かす
体	○基本的な運動技能を身に付け運動を楽しんでいる	○勤労や奉仕性に富み、考え行動できる	○健康安全に気を付けて、苦手な運動にも挑戦する

何を学ぶか ◇教育課程の編成
①「聴いて考えてつなげる」学び方を身につける。
②基礎学力を身につける。
③各教科領域で身につけた力を表現活動などで活用する。

実施するために何が必要か。 ◇校内OJTの推進
①日常的に授業観察やアドバイスの出きる雰囲気作り
②教員のキャリアステージに応じた校内研修の工夫
③ミドルリーダーの活用

安心・安全を守る
○「自分の命は自分で守る」指導。
○児童の安全を守る。

どのように学ぶか ◇教育課程の実施
①「時間のけじめ」、「学習活動のけじめ」を押さえた授業。
②学年間や教科間のつながりをふまえた活動。
③学年便り、学校便りでの家庭への啓蒙・情報提供。

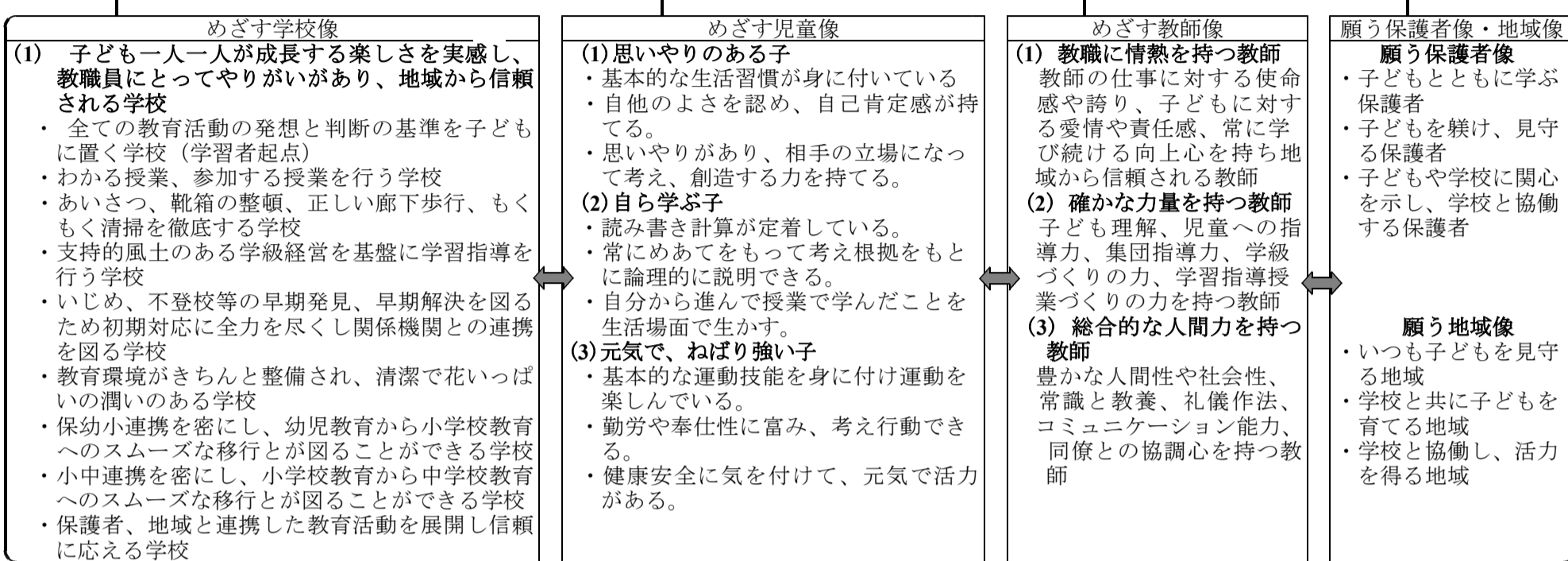
実施するために何が必要か ◇指導体制の充実
①全員で徹底する「学習を支える取り組み」。
②児童支援のための家庭や外部機関等の情報提供・協働。
③地域素材の活用や諸団体との協働。

開かれた学校づくり
○学校評議員会、民生委員等との連携・協力。
○学校からの積極的な情報発信。

国 施 策	・日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領 ・沖縄県教育振興計画・沖縄21世紀ビジョン基本計画 ・学校教育における指導の努力点 ・沖縄県キャリア教育推進プラン ・小学校教育課程編成要領
自己肯定感を高める 日常化する そろえる 支える 見通す つなぐ	・学力向上推進5か年 プラン・プロジェクト 学び・育ちの実感 組織的な関わり ○生徒指導の3つのポイントを生かした授業を日常化する ○見取る視点・観点を共有し共通実践する。 ○支持的な風土をつくる学校・学級経営の充実 ○授業改善・学校改善に向けた校内研究体制の充実 ○学校・地域・家庭の互恵的関係の構築

教育 目 標	○思いやりのある子 ○自ら学ぶ子 ○元気で、ねばり強い子	(徳) (知) (体)
本校で育成する児童の資質・能力		
知識・技能	基本を大切にし確実に身に付ける子ども	凡事徹底
思考力・判断力・表現力	場に応じて考え、判断して行動に移すことができる子ども	試行錯誤
学びに向かう力・人間性	苦手なことにもあきらめずにチャレンジする子ども	挑戦意欲

・児童の実態・保護者の願い ・教師の願い・地域社会の願い
本校の教育課題
○進んで積極的なあいさつ ○体力の向上 ○自己肯定感の低さ ○学びの質を高める授業改善・学校改善(45分完結授業)



学校経営における指導の重点、内容	
(1) 「学力向上推進プロジェクトII」に基づく授業改善	○「めあて」を設定、掲示し、「めあて」に正対した「まとめ」「ふりかえり」の確実な実施。○学年で協働した教材ノート作成。○ICT機器の効果的な活用。○「問い」が生まれる「主体的・対話的で深い学び」のある授業の構築。○全ての教科における言語活動の推進(思考力・判断力・表現力の育成) ○県学びの確かめテストを活用した授業改善。
(2) 道徳教育の充実	○問題解決的な学習を取り入れた「考え、議論する道徳」を通じた道徳授業の実践。○多様な指導方法に取り組み、指導と評価の一体化を目指す。○子どもの心と目線に立った「授業づくり」に取り組む。(発問の工夫や教師が共感するとともに子どもの本音が引き出せる「力のある資料」の活用、地域人材の活用等) ○各教科等で、それぞれの特性に応じた道徳の内容を適切に指導する。
(3) 健やかな心と体を育む教育の充実	○体力テスト、泳力テストの実施及び活用。○学校保健委員会の定期開催と専門家の活用。○充実した食育、給食、歯磨き指導。○飲酒、喫煙、薬物乱用防止、性(エイズ)教育の実施。
(4) 生徒指導の充実	○生徒指導体制・教育相談体制の確立(初期対応に全力を尽くす) ○ケース会議及び連絡会の開催 ○「分かる授業」「参加する授業」の充実 ○学年・学級経営の充実(支持的風土のある学級経営の実施) ○教育相談旬間、相談日の効果の実施。
(5) キャリア教育の充実	○キャリア教育の理解(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)、職場見学、進路指導の充実、特別活動の充実
(6) 特別活動の充実	○子ども達の学級に対する思いや願いが反映された学級目標づくり及び学級目標達成を意識した学級づくり。○話し合い活動の活性化を図り、児童の自発的・自治的な活動を充実。○学校行事を工夫・改善し内容や実践の充実。○活動内容(3)の指導法の研究・実践
(7) 特別支援教育の充実	○特別支援教育における学校全体の協体制づくりの推進 ○特別支援学級の教育実践の充実(個別の指導計画の作成及び改善充実) ○交流及び共同学習の充実 ○就学指導体制の充実 ○通級による指導の充実
(8) 食育の推進	○全教育活動を通じた食育の推進 ○家庭・地域関係機関との連携・協力を「食」に関する知識と「食」を選択する力を育成する。
(9) 学校安全・防災教育の推進	○危機管理体制の確立や校内・校外における安全指導の徹底、安全点検日の位置づけ、避難訓練や非行防止教室の実施
(10) 人権教育の充実	○人権教育の指導体制や校内研修の充実 ○人権を考える日(月1回)の位置づけ ○人権教育の指導の工夫・改善 ○「いじめ防止基本方針」の共通理解と改善
(11) 平和教育の充実	○学校の全教育活動を通じた実践(生命尊重、思いやりの心、平和を希求する態度の育成) ○指導内容や指導方法の工夫・改善 ○平和集会の実施
(12) 国際理解・外国語教育の推進	○全教育活動を通じた国際理解教育の推進 ○国際理解教育(英語科、英語活動)の充実
(13) 情報教育の充実	○情報通信ネットワークや教育用コンテンツの活用 ○ICTを活用した指導内容や指導方法の工夫改善 ○情報モラル指導の充実
(14) 環境教育の充実	○全教育活動を通じた環境教育の充実。○環境に関する指導内容や指導方法の工夫改善 ○花いっぱい運動の実施 ○清掃指導の徹底 ○環境整備年間計画の作成一人一鉢運動の実施
(15) 総合的な学習の時間の充実	○全体計画や年間指導計画の改善・充実。○実施方法等の充実 ○評価の充実 ○保護者や地域社会の理解と協力 ○他教科との連携
(16) 開かれた学校経営	○全職員協働体制で学校課題解決に取り組む。学校だより、ホームページ等で保護者、関係機関に情報提供、保護者・児童アンケートの公表

学年目標		学習を支える取り組み
一 年	○ なかよくする子 ○ しっかりきく子 ○ 元気で、がんばる子	凡事徹底(レインボータスク) 1. あいさつ 2. さん付け 3. ふわふわ言葉 4. スリッパ・靴並べ 5. 廊下・階段歩行 6. 黙想・立腰 7. 学習の準備 ★基礎基本の定着:「読み書き計算」 ★返事、発表の仕方(話型) ★早寝、早起き、朝ごはん、徒歩登校 ★読書、家庭学習の習慣化
二 年	○ なかよくたすけあう子 ○ しっかりきいて、よく考える子 ○ 元気で、がんばる子	
三 年	○ 思いやりのある子 ○ 進んで学ぶ子 ○ 元気で、最後までがんばる子	
四 年	○ 仲良く協力する子 ○ よく考え、進んで学習する子 ○ 元気で、最後までがんばる子	
五 年	○ 相手の気持ちを考え、協力する子 ○ 問いを持ち、学習する子 ○ 元気に最後までやりぬく子	
六 年	○ 思いやりがあり、協力する子 ○ よく聴き・考え、進んで学習する子 ○ 健康でねばり強くやりぬく子	
特別支援学級	○思いやりのあるやさしい子 ○しっかり聞く子 ○最後までがんばる子	

生徒指導と健全育成 (1) 個々の児童理解と適切な支援・指導 (2) 全職員の共通理解と一致協力実践 (3) 好ましい人間関係づくり (4) 基本的な学習態度、生活習慣育成 (5) 自己の伸長をめざす自主性の育成 (6) になりたい自分となれる自分を広げる実践 (7) 寛容で誠実な態度の育成	学年・学級経営の充実 (1) 自分らしさを生かし伸ばせる工夫 (2) 一人一人を大事にし認め合う学級づくり (3) 健康観察、所在確認の確実な実践 (4) 学習効果を高める教室環境の工夫 (5) 視覚から学べる学級掲示物の工夫 (6) 学年集会・行事の充実 (7) 学年・学級経営の工夫改善	安全・安心・健康の学校づくり (1) 日々の安全点検の実施・改善 (2) 危機管理体制の充実 (3) 児童の危険予測・回避能力の育成 (4) 登下校の安全確保のためのPTAと家庭地域との連携 (5) 体力づくりのため、徒歩通学の奨励 (6) 学校栄養職員の活用
教職員評価システムの充実 ・児童の教育保障・教職員の資質の向上 ・学校の活性化・説明責任の明確化	学校評価の充実 ・自己評価 ・児童評価 ・外部評価 ・反省・評価・改善	現職教育の実施 ・校内研修の充実 ・各種研修会への積極的な参加